

2026年6月4日

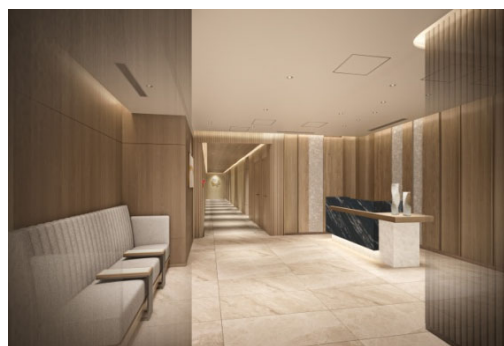
各 位

会社名	リゾートトラスト株式会社
代表者名	代表取締役 社長執行役員 CEO 伏見 有貴
コード番号	4681 東証プライム市場、名証プレミアム市場
問い合わせ先	サステナビリティ推進部長 牧野 剛士
電 話	0 5 2 - 9 3 3 - 6 5 1 9

会員制総合メディカル倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」 『ハイメディック横浜ベイコース』サービス開始 ～BASEGATE横浜関内クリニックでゼロ次予防に取り組む検診～

リゾートトラスト株式会社(本社:愛知県名古屋市中区、代表取締役 社長執行役員 CEO:伏見 有貴、以下「リゾートトラスト」)の100%子会社で、メディカル事業を担う株式会社ハイメディック(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:伏見 有貴、以下「ハイメディック」)は、会員制総合メディカル倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」を運営しています。

2026年6月5日より、11コース目となる「ハイメディック横浜ベイコース」(以下「当コース」)の検診を提携先医療施設であるBASEGATE横浜関内クリニックにて開始します。



ハイメディック横浜ベイコース 受付イメージ

グランドハイメディック倶楽部は、病気の発症予防が介護予防(介護を必要としない体づくり)につながると考え、2024年より「ウェルビーイングに向けた検診※1」として、「重篤な疾患の早期発見・早期治療」(二次予防)と「健康増進・生活習慣の改善・疾病予防」(一次予防)に取り組んでまいりました。

当コースでは新たに、これらの前段階である「病気の“原因の原因”を取り除くこと」「健康になるための環境づくり」である「ゼロ次予防」に取り組めます。従来のグランドハイメディック倶楽部の検診に加え、横浜にゆかりのある大学・企業・医療機関などと連携し、「睡眠」と「女性医療」にも着目した予防医療を提供してまいります。

超高齢社会の現在、病気の早期発見・診断・治療はもちろんのこと、単なる寿命の延長ではなく質の高い生活機能を維持する「ロンジェビティ(Longevity)※2」を達成することが、ますます求められています。グランドハイメディック倶楽部は予防医療のパイオニアとして、科学的根拠にもとづいたアプローチと医療DX化を加速させ、「健康寿命の延伸」と「日本の女性医療の発展」に貢献すべく、新たなフェーズに踏み出しました。「病気で大切な人を亡くさない社会」をつくるための新たな挑戦を、横浜の地でスタートします。

※1 心身・社会的に満たされた状態を意味し、個人の幸福度の向上や企業の成長に不可欠な概念として注目されている「ウェルビーイング」を取り入れた検診。ハイメディック大阪中之島コースとハイメディック・ミッドタウン・イーストコースで提供中。

※2 健康寿命の延伸、質の高い生活機能を維持することを目指す概念。

■ハイメディック横浜ベイコースの3つの特徴

【特徴 1】「睡眠」に着目したゼロ次予防

さまざまな病気の発症に関係する「睡眠」を重要な指標と位置づけ、BASEGATE横浜関内クリニックの運営委託法人である一般社団法人ウェルビーイング横浜（本部：神奈川県横浜市、代表理事：栗林 幸夫）、横浜市立大学（本部：神奈川県横浜市、学長：石川 義弘）、および株式会社SOXAI（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：渡邊 達彦、以下「SOXAI社」）の3者で、睡眠と疾患の関係性に関するコホート研究（以下「当研究」）を行います。SOXAI社のスマートリング^{※3}で取得した睡眠データと当コースの検診結果を統合し、疾患の発症前から現れる変化や兆候を科学的に検証する探索的研究を行い、疾患の発症予測や発症メカニズムの解明につなげることを目的としています。

当コースでは以下のサービスを通じて、睡眠の見える化と継続的な健康サポートに取り組み、より病気になりにくく介護を必要としない体づくりを目指します^{※4}。

- ① 睡眠コンディションのフィードバック（スマートリング^{※3}で取得した睡眠データに基づく個別レポート等）
- ② 睡眠相談窓口の設置
- ③ 睡眠を専門とした連携医療機関へのご紹介

※3 指輪型のウェアラブルデバイス。指先に装着することで心拍数や睡眠の質、活動量などのヘルスケアデータを24時間自動で計測・分析します。SOXAI RINGは日本で唯一の国産スマートリングです。

※4 当研究への参加にご同意いただける方、および継続して当コースの検診をお受けいただける方が対象です。

SOXAI
Sleep
to
Health
無病息災



SOXAI 社スマートリング^{※3}「SOXAI RING2」

【特徴 2】「ホルモンマネジメント×医療DX・フェムテック^{※5}」による女性医療の強化

女性がかかりやすい疾患には、女性ホルモンの分泌量の変化が大きく影響しています。当コースでは、女性ホルモンの分泌量の変化を正しく理解しマネジメントすることで、骨粗しょう症や動脈硬化、心筋梗塞、脳卒中、認知症などの女性ホルモンが関わる疾患の発症リスク低減につなげます。

女性ホルモンおよび女性ホルモンに起因する疾患に関する検査に加え、オンライン診療や経年的データの管理、医療DXやフェムテック^{※5}を活用し、女性がかかりやすい疾患の発症予防に取り組みます。女性ホルモンや骨粗しょう症に関連する検査の結果、経過観察や治療が必要な場合には、提携先医療施設であるBASEGATE横浜関内クリニックにて、スムーズに外来診療や治療をお受けいただけます。

※5 女性の健康課題をテクノロジーで解決する製品やサービス。

【特徴 3】医療DXの推進

株式会社ディー・エヌ・エー（代表取締役社長兼CEO：岡村 信悟、本社：東京都渋谷区）との合弁会社である「株式会社ウェルコンパス」の支援を得て、各ハイメディック検診施設を横断して個人の検診データを経年で閲覧できるシステム^{※6}、所見がある項目の自動ピックアップや過去データと比較して結果の良化・悪化を直感的に把握できるビューワーシステムを導入します。これにより、会員制総合メディカル倶楽部として受診者様お一人おひとりに寄り添い、提携先医療施設による質の高い医療サービスをサポートします。

さらに、自動化やデータの利活用を通じて生産性を向上し、よりお客様に向き合える環境づくりを進めます。今後は、AI等を活用してより質の高いサービスの提供に努めてまいります。

※6 ハイメディック・東大病院コース、ハイメディック京大病院コースは除く。

■株式会社ハイメディックについて

会員制総合メディカル倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」を運営しています。提携先医療施設を通じて、1994年に日本で初めてPET^{※8}を用いたがん検診の提供を開始しました。以来、先進的な画像診断機器の導入や検診で異常が見つかった際の手厚いサポート、全国に広がる紹介ネットワークなど、お一人おひとりに寄り添うきめ細かなサービスを提供しています。ハイメディック横浜ベイコースの開設により、東京、神奈川、山梨、名古屋、京都、大阪において14拠点11コースを展開し、約3万6千人^{※9}の会員様の健康をお支えしています。

また、関東・中部・近畿エリアにて、計18施設のシニアレジデンス(介護付有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅)を運営しています。2025年11月には、予防医療の知見を生かし、医療・介護・ホスピタリティを融合させた新ブランド「ハイメディックレジデンス ザ・ガーデン」を始動。科学的根拠に基づく認知症予防・進行予防への取り組みをはじめ、「運動・コミュニケーション・食事・睡眠」に着目した独自のケアモデル「ハイメディック・ケア」を実践しています。

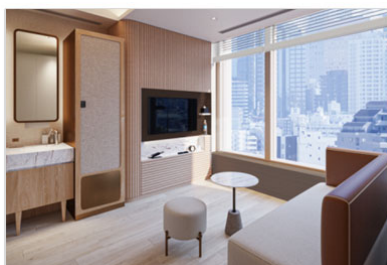
「ご一緒に、いい人生」というブランド・アイデンティティのもと、「人生100年時代の健康長寿、パーソナル・ウェルビーイングへの貢献」をスローガンに掲げ、予防医療領域における先進的なサービスを常に提案・導入し、これからも新たな価値創造とさらなる成長を続けてまいります。

※8 Positron Emission Tomography: 陽電子放出断層撮影。

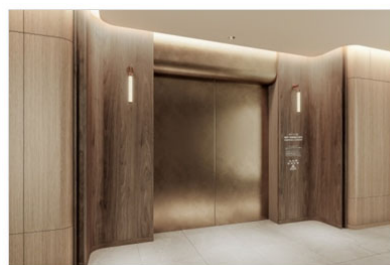
※9 2026年3月末時点。



BASEGATE 横浜関内 外観



個室イメージ



PET 検査エリア エントランスイメージ



X線骨密度測定装置



マルチポジション CT(立位)イメージ

会員権に関するお申し込み、お問い合わせ先
株式会社ハイメディック TEL : 0120-374-004 (フリーダイヤル)
<https://www.himedic.jp/admission/contact/>